

**第75号議案 令和5年度長崎市一般会計補正予算(第5号)**

目次	ページ
《3款 民生費 1項 社会福祉費 3目 高齢者福祉費》	
【单独】高齢者福祉施設整備事業費 老人福祉センターほか .....	2～7
《3款 民生費 3項 生活保護費 2目 生活保護費》	
生活保護費事務費 .....	8～13
《10款 教育費 6項 社会教育費 2目 公民館費》	
【单独】公民館施設整備事業費 大型公民館 .....	14～16

中央総合事務所  
北総合事務所  
令和5年6月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30~31	3 民生費	1 社会福祉費	3 高齢者福祉費	1-1	【単独】高齢者福祉施設整備 事業費 老人福祉センターほか	16,200 千円

## 1 事業目的


高齢者の健康の増進、教養の向上、レクリエーション等の活動の拠点となる老人福祉センター、老人憩の家の経年劣化した設備等を整備し、市民の利用環境の向上を図るもの。

## 2 事業内容

(単位:千円)

施設名	所在地	事業内容		事業費
老人憩の家ひまわり荘	丸尾町	ガス給湯器取替工事	ガス給湯器 6台	8,100
老人憩の家つつじ荘	白鳥町	ボイラー取替工事	ボイラー 1基	8,100
合 計				16,200

### 3 スケジュール

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
取替工事				
供用開始				

整備期間中、工事に係る部分のみ利用不可となるが、施設自体の利用は可能

### 4 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
当初予算	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
6月補正	16,200	—	—	12,900	—	3,300
補正後	16,200	—	—	12,900	—	3,300

※ 社会福祉施設整備事業債 充当率 80%(交付税措置率 ー%)

## 5 位置図等

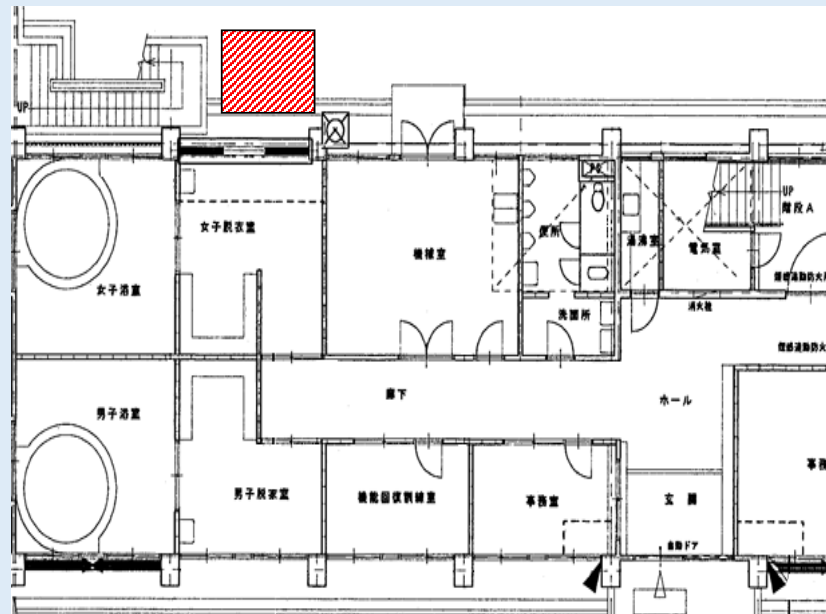
### (1) 老人憩の家ひまわり荘(ガス給湯器取替工事)

#### ア 位置図及び外観



## 5 位置図等

### イ 設備の状況及び平面図



設置年：平成13年(2001年)

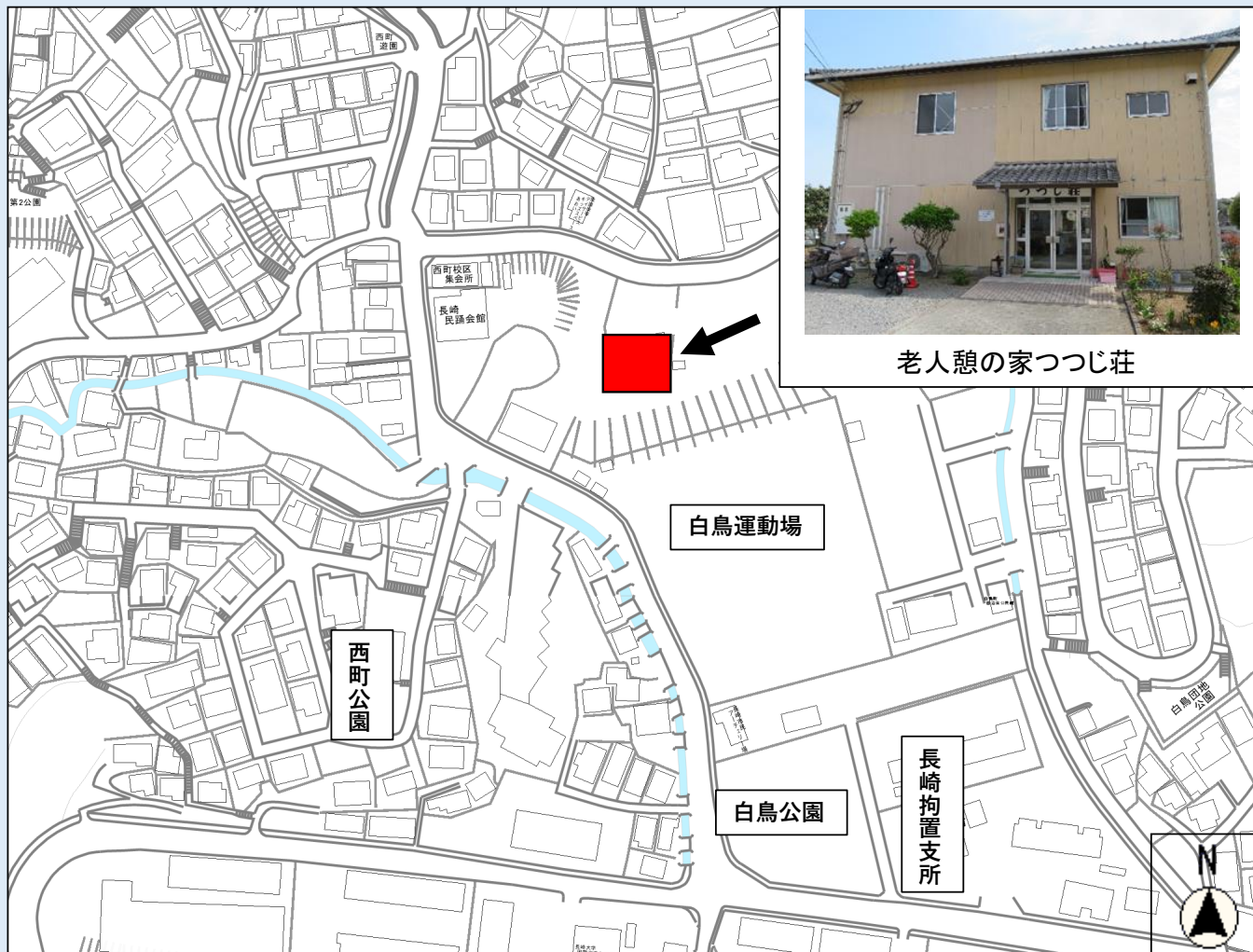
ガス給湯器設置箇所



## 5 位置図等

### (2) 老人憩の家つつし荘(ボイラー取替工事)

#### ア 位置図及び外観

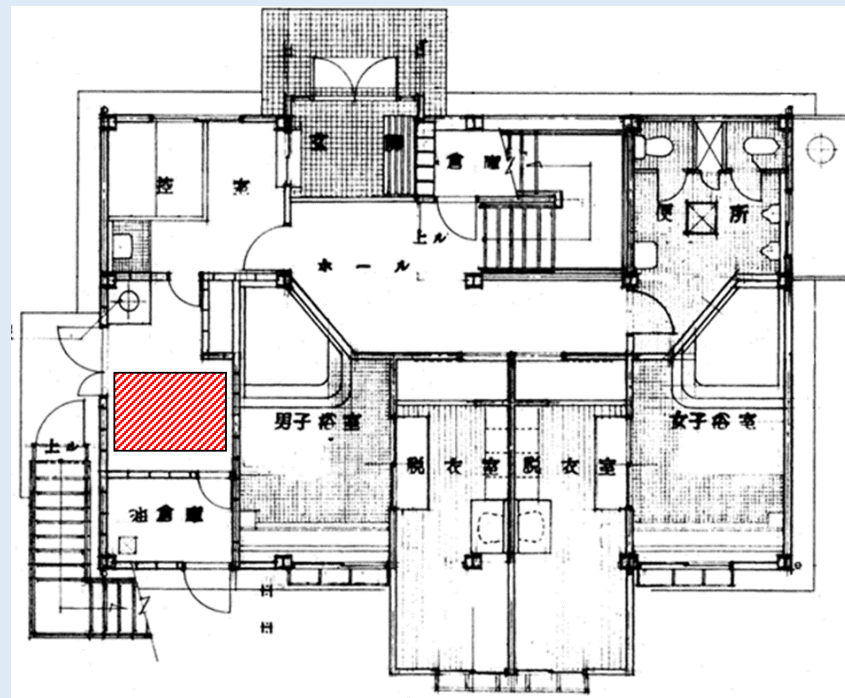


## 5 位置図等

### イ 設備の状況及び平面図



設置年:平成15年(2003年)



ボイラー設置箇所



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
32～33	3 民生費	3 生活保護費	2 生活保護費	1-1	生活保護費事務費	千円 1,972

## 1 事業目的

国が原油価格・物価高騰による市民生活への影響を踏まえ、10月から生活扶助基準の算定方法の見直しを行うとの決定をしたことに伴い、現行の生活保護システムの改修を行うもの。

なお、今回の生活扶助基準の見直しは、当面2年間(令和5～6年度)の臨時的・特例的な措置として実施されるもの。

## 2 事業内容

(単位:千円)

項目	予算額	内 訳
委託料	1,972	生活扶助基準額改定に係るシステム改修費



### 3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 102,795	千円 12,670	千円 —	千円 —	千円 48	千円 90,077
6月補正	1,972	986	—	—	—	986
補正後	104,767	13,656	—	—	48	91,063

※生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(補助対象事業費1,972千円の1/2)

1 国の生活扶助基準の主な改定内容

(1)生活扶助基準額(第1・2類基準額、逓減率、経過的加算)の見直し

(2)一人当たり月額1,000円の特例加算

食費・被服費等  
個人にかかる費用

光熱費等  
世帯にかかる費用

	第1類基準額	世帯人数に応じた 逓減率	第2類基準額									
現行 (H30年10月改定) <small>※H30~R2にかけて 段階的に実施</small>	H24基準	×	H24逓減率	+	H24基準	×	0.855	} いずれか 高い方	+	経過的 加算	生活 扶助 基準 額 →	
	R2.10基準	×	R2.10逓減率	+	R2.10基準							
R5年10月改定	R5.10基準	×	R5.10逓減率	+	R5.10基準				+	経過的 加算		+

※逓減率 → 世帯人数が多い世帯への支給額が割高にならないよう、一人当たりの支給額を調整する計算率

※経過的加算 → 基準見直しによる影響が大きい世帯毎に定められた調整額

※その他加算(児童養育加算、母子加算等)は含まない

2 生活扶助基準額表(長崎市の基準のみを抜粋)

第1類(食費や被服費用)

(単位:円)

年齢(歳)	現行基準額① H24	現行基準額② R2.10	基準見直し後 R5.10
0~2	19,850	41,190	41,460
3~5	25,030	41,190	41,460
6~11	32,350	42,140	43,200
12~17	39,960	44,070	45,820
18・19	39,960	43,770	43,640
20~40	38,240	43,770	43,640
41~59	36,250	43,770	43,640
60~64	34,280	43,770	43,640
65~69	34,280	41,840	43,200
70~74	30,710	41,840	43,200
75以上	30,710	37,780	37,100

逓減率

人員	現行率① H24	現行率② R2.10	基準見直し後 R5.10
1人世帯	1.0000	1.0000	1.0000
2人世帯	1.0000	0.8548	0.8700
3人世帯	1.0000	0.7151	0.7500
4人世帯	0.9500	0.6010	0.6600
5人世帯	0.9000	0.5683	0.5900
6人世帯	0.9000	0.5383	0.5800
7人世帯	0.9000	0.5087	0.5500
8人世帯	0.9000	0.4844	0.5200
9人世帯	0.9000	0.4639	0.5000
10人以上世帯	0.9000	0.4639	0.5000

第2類(電気代や水道代などの光熱費)

(単位:円)

人員	現行基準額① H24	現行基準額② R2.10	基準見直し後 R5.10
1人世帯	41,240	27,690	27,790
2人世帯	45,640	40,660	38,060
3人世帯	50,600	45,110	44,730
4人世帯	52,390	47,040	48,900
5人世帯	52,800	47,070	49,180
6人世帯	53,220	53,880	55,650
7人世帯	53,630	56,730	58,920
8人世帯	54,050	59,320	61,910
9人世帯	54,470	61,710	64,670
10人以上1人 当たり加算額	420	2,390	2,760

(出典:国の実施要領及び令和4年度社会・援護局関係主管課長会議資料から抜粋)

### 3 世帯類型別の見直し影響額(抜粋)

(単位:円)

世帯類型	現行基準	基準見直し後	特例加算後 (1人千円)	対現行基準 増減額
夫婦子1人世帯 30代夫婦 子3~5歳	137,000	141,000	144,000	7,000
夫婦子2人世帯 40代夫婦 中学生と小学生	162,000	165,000	169,000	7,000
高齢夫婦世帯 65歳夫婦	112,000	113,000	115,000	3,000
高齢単身世帯 65歳	70,000	71,000	72,000	2,000
高齢夫婦世帯 75歳夫婦	105,000	103,000	105,000	0
高齢単身世帯 75歳	65,000	65,000	66,000	1,000
母子世帯子1人 30代親 小学生	114,000	114,000	116,000	2,000
母子世帯子2人 40代親 小学生と小学生	138,000	144,000	147,000	9,000
若年単身世帯 50代	71,000	71,000	72,000	1,000

(出典:全国厚生労働省関係部局長会議資料から抜粋)

【計算例】 夫婦子1人世帯(30代夫婦、子3~5歳)の3人世帯の場合

現行基準:第1類(43,770円×2+41,190円)×逓減率(0.7151)+第2類(45,110円)=137,000円(端数調整あり)

見直し後:第1類(43,640円×2+41,460円)×逓減率(0.7500)+第2類(44,730円)=141,000円(端数調整あり)  
141,000円+特例加算(1,000円×3)+経過的加算(このケースでは0円)=144,000円

4 令和5年10月からの生活扶助基準見直しによる予算への影響額

R5影響見込額 (1)+(2)=84,547千円

※R5.4月時点 受給者数 11,535人、9,128世帯

(1) 基準見直しによる影響見込額算出 15,337千円

(見直し後基準 生活扶助額 - 現行基準 生活扶助額) × 世帯数

※生活扶助額は世帯人数・世帯構成年齢別に算出

(2) 特例加算 1人1,000円による影響見込額算出 69,210千円

受給者数 11,535人 × 1,000円 × 6ヵ月 = 69,210千円

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
48～49	10 教育費	6 社会教育費	2 公民館費	1-1	【単独】公民館施設整備事業費 大型公民館	千円 14,300






## 1 事業目的

琴海文化センター1階多目的ホールの床改修工事の施工中、ステージ床下部分も著しく腐食・損傷していることが新たに判明したことから、早急に改修工事を行い、利用者の利便性を図るもの。

## 2 事業内容

- (1) 対象施設 琴海文化センター(長崎市長浦町3777番地9)
- (2) 建築年月 平成2年3月
- (3) 整備内容 ステージ床改修工事 改修面積 160㎡
- (4) 予算額 14,300千円

### 3 スケジュール

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
<b>床改修工事</b> 					<b>ステージ床改修工事</b> 							
①雨水配管の劣化により、雨漏りしていることが判明  床下雨漏り原因箇所					②ステージ床下にある支柱の腐食を確認   <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">               契約準備                施工依頼・入札             </td> <td style="width: 50%; text-align: center;">               工事施工                発注・納品・工事             </td> </tr> </table>						契約準備 施工依頼・入札	工事施工 発注・納品・工事
契約準備 施工依頼・入札	工事施工 発注・納品・工事											

### 4 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債※1	その他	一般財源
当初予算	千円 92,300	千円 -	千円 -	千円 88,300	千円 -	千円 4,000
6月補正	14,300	-	-	12,800	-	1,500
補正後	106,600	-	-	101,100	-	5,500

※1 公共施設等適正管理推進事業債 充当率 90%(交付税措置率 30%~50%)

## 5 位置図等

### (1) 位置図及び外観



### (2) 施設の現況

ステージ全景



ステージ床下支柱(配置状況)



ステージ床下支柱(腐食状況)

